

ごみはひと手間で減量できます

生ごみの水切りを

燃えるごみの処理施設(RDFセンター)のごみの成分調査によると、燃えるごみの約4割が水分です。

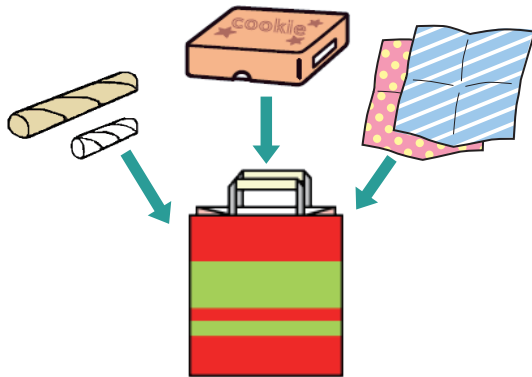
生ごみの水をしっかり切ることで、ごみの減量につながります。



水分を減らす方法

- 捨てる前にもうひと絞り
生ごみの水切りネットは捨てる前にひと絞りを。
- 乾かす
生ごみは水気を切り、新聞紙に乗せて乾燥させれば、においも減ります。
- ぬらさない
野菜の皮はむいてから洗うことで、水切りの手間も省けます。

名刺サイズより大きな紙はリサイクルへ



名刺サイズより大きな紙はリサイクルに出すことができます。

燃えるごみの減量だけでなく、有料ごみ袋の節約にもつながります。

紙ごみは、紙袋や封筒にまとめて、リサイクルに出しましょう。

天ぷら油（家庭用廃食油）を回収します

家庭から出る天ぷら油などの廃食油から、バイオディーゼル燃料を作ることによって、地球温暖化防止につながります。

※回収は平日のみになります。(祝日及び12/29～1/3を除く。)

回収場所	住所	回収時間
市役所	宮内出目390番地	午前9時～午後5時
リレーセンター東宮内	宮内1304番地1	
金山最終処分場	金山1971番地	午前9時～午後3時

